

東西尊南北画作

完一冊

将世夜見世盪筋
心學

文政甲申歲
陽春新梓

圓壽堂發販

へ13
2865

2865

1991

夜見世の始自序

儂場戯者の方言子 珍しき 疇人

白夫た金我通 銭と留 利と余 録

浅知と四羅理 云 予に 羅理 乃

化物の起る是 面 刊字 匠 匠

人 俳人 俳漢の書 仮名 竹の 續

学 書 風 軒 小 教 画 自 破 小 君

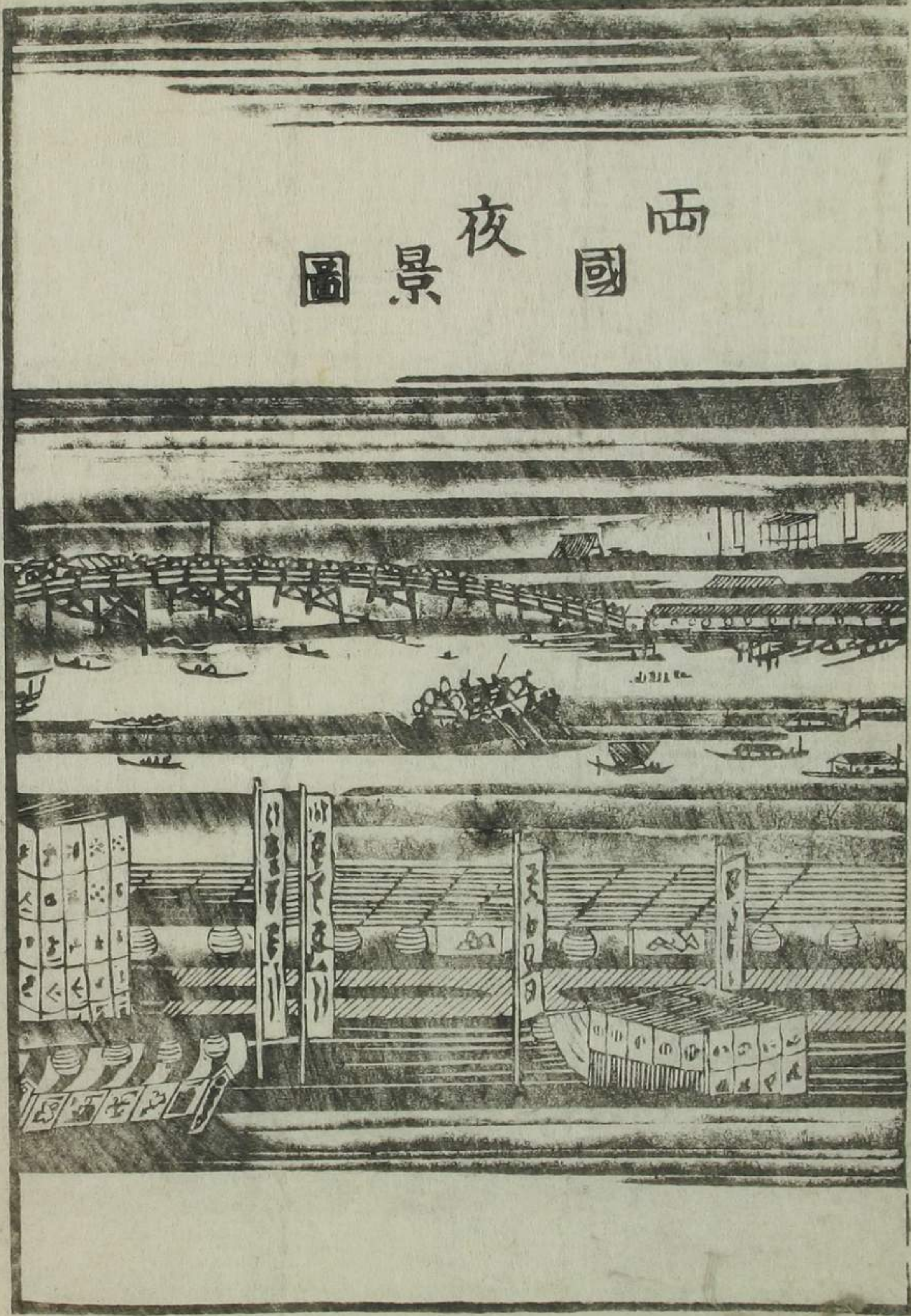
よんせ

富士
 十夜
 乃
 筑波山
 嵐雪

よ
 せ



西國
 夜
 景
 圖



世帯のちりぢり

まんだいのちりぢり
たさくあやうんま
のてく小ぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり

あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり



あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり



あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり

あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり



あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり
あやうんまぢりぢり

人面の犬

かしら犬でうわい
 人面をいけりて
 めづかしひのり
 ござりませぬこれら
 ぞまらりてんせいの
 かみりのとるるトよひ
 びト下るもれをまら
 かしら犬ませぬこれら
 ぞまらりてんせいの
 かしら犬ませぬこれら
 ぞまらりてんせいの
 かしら犬ませぬこれら
 ぞまらりてんせいの

「付内が見てはるま
 石あるもあひらう
 いあらう」由はれ
 かしら犬ませぬこれら
 ぞまらりてんせいの
 かしら犬ませぬこれら
 ぞまらりてんせいの
 かしら犬ませぬこれら
 ぞまらりてんせいの



かしら犬ませぬこれら
 ぞまらりてんせいの
 かしら犬ませぬこれら
 ぞまらりてんせいの
 かしら犬ませぬこれら
 ぞまらりてんせいの
 かしら犬ませぬこれら
 ぞまらりてんせいの
 かしら犬ませぬこれら
 ぞまらりてんせいの

文政七甲申年
孟春新販草帑

自畫 東西葺

南北

御顏 美艷仙女香

一包四十八文

京橋南傳馬町三丁目

坂本氏製

一家秘流霞丹

一包代百文

調合 北越 四春齋製

名家傳方紅標散

一包代廿四箇

弘所 和泉屋市兵衛

